

(参考資料2)

平成14年度チャイルドシートアセスメント 試験対象機種一覧表

通称名	メーカー等名	試験項目				適合基準・指定番号	
		前面衝突試験			使用性 評価 試験		
		後向	横向	前向			
1. 乳児用(W1)							
PAOPAO ベビーNS	(株)東海理化電機製作所					新	C-1007/C-157
エールベベ・プレコット	(株)カーメイト					新	C-1017/C-153
マキシコシベビー	コンビ(株)					欧	
スーパーキャリー (01) ^{注3}	(株)日本育児	注2				米	
2. 乳・幼児兼用(W1, W2)							
ミリブ3500	タカタ(株)					新	C-1002/C-158
ゼウスターンEG	コンビ(株)					新	C-1005/C-180
ミリブ4000EX	タカタ(株)					新	C-2001
エールベベ・くるっとEX	(株)カーメイト					新	C-2009
マシュマロJフィックスサーモ	アプリカ葛西(株)		注4			新	C-2011
3. 幼児用(W2)							
ファンキッズ	(株)ミクニ					新	C-1006/C-174
プリムキッズ	コンビ(株)					新	C-1011/C-147
ピピシエルティー	リーマン(株)					新	C-1012/C-144
レーマー・ロード	(株)ヤナセ					欧	

注1) W1、W2は幼児等の体重区分であり、W1は10kg未満、W2は9～18kgの子供の体重を対象としたチャイルドシートを示す。

注2) 「 」はチャイルドシート製作者からの申し出による試験を示す。

注3) 通称名の欄の()は既試験実施年度を示す。

注4) ベッド型による試験を実施した製品である。

注5) 適合基準欄のうち「新」は2000年1月に施行された新しい国内基準(以下「新基準」と言う。)に、「欧」は欧州基準(ECE R44/03)に、「米」は米国基準(FMVSS No.213)にそれぞれ適合したものであることを示す。

注6) 2002年1月以降、新基準に適合して型式指定を受けた製品については、新基準に適合していることを明確にするために、指定番号が4桁となっています。また、それ以前に新基準に適合した製品については順次指定番号が4桁に変更されています。